

大会名		第35回李相佰盃日韓学生バスケットボール競技大会															
2012年 5月19日(土)				開始時間		第2戦 14:00 ~ 15:30											
場 所		韓国 高陽市															
韓国学生選抜 (2勝0敗)				○ 88				25 - 12 15 - 23 25 - 14 23 - 18				● 67		日本学生選抜 (0勝2敗)			
No	氏 名	得点	3P	2P	FT	FOUL	No	氏 名	得点	3P	2P	FT	FOUL				
4	Kim Min-Goo	7	1	2	0	1	4	狩野 祐介	0	0	0	0	0				
5	Kim Ji-Wan	4	0	1	2	4	5	比江島 慎	23	3	6	2	3				
6	Lee Won-Dae	16	2	4	2	2	6	長谷川智伸	0	0	0	0	1				
7	Kim Jong-Bum	0	0	0	0	1	7	石川 海斗	9	2	1	1	2				
8	Bae Byung-Bum	3	1	0	0	0	8	鎌田 裕也	0	0	0	0	0				
9	Oh Chang-Hwan	-	-	-	-	-	9	熊谷 尚也	0	0	0	0	0				
10	Kim Su-Chan	-	-	-	-	-	10	岸本 隆一	0	0	0	0	0				
11	Lim Jong-Il	0	0	0	0	2	11	永吉 佑也	18	2	4	4	4				
12	Kim Jong-Kyu	28	0	13	2	2	12	張本 天傑	5	1	0	2	4				
13	Kim Min-Wook	-	-	-	-	-	13	田中 大貴	12	0	6	0	1				
14	Jang Jae-Seok	24	0	9	6	2	14	河上 宗平	-	-	-	-	-				
15	Lae Seoung-Hyun	6	0	3	0	1	15	野本 建吾	0	0	0	0	1				
TOTAL		88	4	32	12	15	TOTAL		67	8	17	9	16				

【戦評】

第2戦目。韓国選抜は高さで有利な#12Kim Jong-Kyu、#14Jang Jae-Seokが得点を重ね二桁リードで第1ピリオドを終える。しかし、第2ピリオド日本選抜は#5比江島、#7石川の活躍で3点差まで詰め寄る。しかし、第3ピリオド以降、シュートの精彩さを欠いた日本選抜が徐々に韓国選抜に得点を離されていく。一方韓国選抜はゴール下で#12Kim Jong-Kyu、#14Jang Jae-Seokが得点を重ねていき、88-67で韓国選抜が勝利した。

第1ピリオド、序盤は両チーム共に堅い立ち上がりとなり、停滞する。しかし、中盤から韓国選抜#12Kim Jong-Kyu、#14Jang Jae-Seokがゴール下で連続得点を重ね、二人合わせて20点を挙げる活躍を見せる。一方の日本選抜は#5比江島、#11永吉の活躍で応戦するも韓国選抜の勢いを止めることができず、25-12と韓国選抜がダブルスコアのリードを奪い第1ピリオド終了。

第2ピリオド、中盤、日本選抜は#5比江島のドライブ、#7石川の外角シュートが連続で決まり33-25と8点差まで詰め寄る。堪らず韓国選抜が2回目のタイムアウトを取り立て直しを図るも、日本選抜の勢いは止まらず日本選抜#5比江島、#13田中の活躍で終盤には3点差まで詰め寄られる。最後は韓国選抜#4Kim Min-Gooが得点し、40-35、韓国選抜の5点リードで前半終了。

第3ピリオド、韓国選抜は#12Kim Jong-Kyu、#14Jang Jae-Seokのゴール下を中心に得点を重ねていく、一方日本選抜は#5比江島、#13田中を中心に得点を重ねるが、シュートの精彩を欠いた日本選抜が徐々に離され、49-65と16点のビハインドを背負い最終ピリオドへ。

第4ピリオド、序盤、日本選抜が攻めあぐねている間に、韓国選抜は#6Lee Won-Daeのシュート、#12 Kim Jong-Kyuのゴール下で連続得点を挙げるなどしリードを広げていく。日本選抜は#11永吉がゴール下で奮闘するも点差を詰めることが出来ず、88-67で韓国選抜が勝利した。